共に生きる、共に働く

わっぱの会

わっぱ共生・共働センター

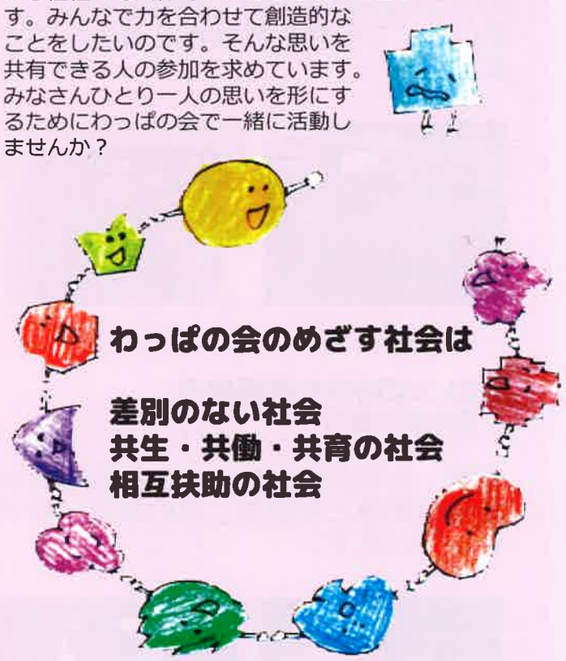
〒462-0825
名古屋市北区大曽根4-7-28

わっぱの会

〒462-0843
名古屋市北区田幡1-11-31
TEL 052-916-3664
FAX 052-916-3665
E-mail wappa@wappa-no-kai.jp

一緒に活動しませんか？

わっぱの会は、ひとり一人が人間として尊重され生きていくことが出来る社会をめざして活動しています。人や地域とのつながりの中で、お互いが助け合って生きていける仕組みを具体的に、そして新たに創り出したいのです。みんなで力を合わせて創造的なことをしたいのです。そんな思いを共有できる人の参加を求めています。みなさんひとり一人の思いを形にするためにわっぱの会で一緒に活動しませんか？



会員募集

一般会員　1口　年　3,000円
賛助会員　1口　年　5,000円　※何口でも!!

申し込み方法
会員申込書をFAXまたはメール
（電話はご遠慮下さい）でお送りいただき、
上記の金額を郵便局にてお振込みください。

申込先：特定非営利活動法人わっぱの会
郵便振替口座　00800-8-203956

わっぱのあゆみ

障害のある人は山の中の施設に隔離されていた時代。
それはおかしいと、街の中でみんなと共に生きることができるように、1971年にわっぱの会が生まれました。

一軒家でのみんなの共同生活、
小さな倉庫での共に働く場が始まりました。（「わっぱ」とは、こどもの純な心で輪のようにつながろうとの意）

1984年、みんなで働いて生きていけるようにと、無添加・国産小麦パン「わっぱ」の製造を開始。
ここからは仕事が増え、人が増え、経済的な発展が生まれ、今日への基盤ができました。

1990年代には、リサイクル中農業といった仕事の拡がりとともに、地域のなかで生きていけるよう、一般企業等への就労援助、くらしを支える介助活動へと拡がりました。

2000年代に入って、障害のある人だけでなく、社会的に排除されている人々と共に働く「社会的事業所」をめざすとともに、高齢化したメンバーが安心して地域で生きていけるような社会参加活動の場も作っていきます。

年表

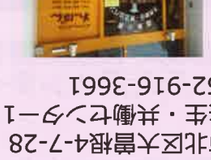
1971年　共同生活体誕生（わっぱの会のはじまり）
1975年　名古屋市役所前パンフト　市補助金はじまる
1977年　「ふくえ」完成　自前の事業所第一号
1984年　無添加パン「わっぱ」誕生
1988年　「ワークショップすずらん」完成（社福法人設立）
1991年　「共同生活体むくむく」完成 自前の生活体第一号
1993年　「障害者就労援助センター」はじめる
1994年　「生活援助ネットワーク」はじめる
1999年　「リサイクルセンター」開所
2000年　「知多共働事業所」「ひつぱわっぱる」完成
2001年　「なごやの職業開拓校」完成
2002年　わっぱの会30周年記念　海外研修（6ヶ国）
2004年　NPO法人わっぱの会　発足
2005年　「なごや障害者就業・生活支援センター」開所
2006年　「北区障害者地域生活支援センター」開所
2012年　「わっぱ共生・共働センター」開所
2013年　「尾張中部障害者就業・生活支援センター」開所
2014年　生涯活動センター「わっぱ～れやまくぢ」完成
2015年　仕事・暮らし自立サポートセンター開所

ベーカリーいろえ
わっぱ平安

国産小麦、無添加のパンやお菓子。
わっぱ知多農場の加工品も店頭に
並んでいます。

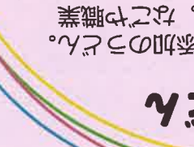
営業時間 10:30－18:00
定休日 土曜・日曜

〒462-0825
名古屋市北区大曽根4-7-28
わっぱ共生・共働センター1F
TEL 052-916-3661



則武家うどん

国産小麦、黒酢仕込み、無添加のうどん。
セミセルフ形式のお店です。なごや職業開拓校の実習生がお店を切り盛りしています。



営業時間 11:00－14:00
定休日 土曜・日曜・祝日

〒451-0051
名古屋市西区則武新町2-24-14
TEL 052-582-6006

わっぱ知多農場

自家農場の新鮮な材料を使った、
トマトソース・パプリカペースト・漬物・ジャムや大豆の水煮・きなこ。そして、自家製粉による小麦粉・米粉などを製造販売しています。

わっぱ知多共働事業所
〒470-2531
愛知県知多郡武豊町冨貴寺小桜176-1
TEL 0569-73-1609

ワークショップすずらん

国産小麦、無添加のパンやお菓子。
わっぱ知多農場の加工品や無添加の食品も店頭に並んでいます。

営業時間 10:30－18:00
定休日 土曜・日曜

〒462-0825
名古屋市北区大曽根1-6-23
TEL 052-915-9672

共働事業所

●わっぱのごはん
名古屋市西区

わっぱ知多農場の米・野菜を中心に、おいしくて安全なお弁当を製造しています。

●わっぱ知多共働事業所
知多郡武豊町

農薬・化学肥料を使わない有機循環型農業の実践と農産加工品の製造・販売をしています。

●ワークショップすずらん
名古屋市北区

無添加・国産小麦にこだわり 30 年。地域の「わっぱん」としておいしく安心して食べて頂けるパンを製造しています。

●ベーカリーハウスわっぱん平安
名古屋市北区

国産小麦のパンと洋菓子を製造。「わっぱん」の直売店として焼きたてを提供しています。

●わっぱリサイクルセンター
名古屋市西区

循環型社会をめざし、名古屋市と協力して地域から出るペットボトルのリサイクルをしています。

●エコステーション
名古屋市西区

地域のスーパーと協力して食品トレー等の発泡スチロール製品をリサイクルしています。

共に生きる 共に働く わっぱの会

就労援助

●なごや障害者就業・生活支援センター
名古屋市北区

●尾張中部障害者就業・生活支援センター
北名古屋市

名古屋市内・尾張中部で、障害のある方の就職や職場定着、それに伴う生活の相談をしています。

●なごや職業開拓校
名古屋市西区

「則武家うどん」で実践的な職業訓練、障害のある方の雇用の場を開拓しています。

●ワークナビふくえ
名古屋市昭和区

様々な障害がある方の就職に必要なパソコンのスキルアップ、またコミュニケーション能力向上の場を用意しています。

生活援助

●生活援助ネットワーク
名古屋市北区

介助者の派遣と養成研修をしています。

●生涯活動センターわっぱ～れやまぐち
名古屋市東区

わっぱの各事業所で働いていた、高齢になった障害がある人の新たな日中活動の拠点。地域との交流により多様なかかわりや活動をめざします。

●北区障害者基幹相談支援センター
●すずらん生活支援センター
名古屋市北区

●知多南部相談支援センターわっぱる
知多郡武豊町

障害種別・相談の内容に関わらず障害のある方等の相談に応じ、地域での生活を支えます。

●ひろばわっぱる
知多郡武豊町

地域の障害のある方々が日中活動するための地域活動支援センター

共同生活体

名古屋市内　14 ヵ所
知多郡内　　1 ヵ所

障害のある人とない人が、お互い協力しながら自分の時間とペースを大切にして暮らしています。

社会への働きかけ

●NPO 法人　共同連

共に生き共に働く場の全国ネットワーク。社会的排除と闘う社会的事業所づくりをめざしています。

●対行政交渉

毎年、福祉や交通・住宅等の各行政当局と懇談をおこない、要望や改善点等を議論しています。

●仕事・暮らし自立サポートセンター大曽根

経済的に困っている方をはじめ、生きづらさを抱えた方のどんな課題も受け止め一緒に考える相談・支援の場です。からし種・オレンジの会と共同で運営しています。